



横浜市議員  
かしわばら  
**柏原すぐる**

# 矢向でミニ集会を開催します!

「これって誰に相談したらいいの?」という身近なお困りごとを、気軽にお聞かせください。道路・公園・学校・子育て・福祉など、地域の声を市政へ届けます。

**日程** 7月11日(土)

**時間** 17:15～18:00

**場所** 矢向地区センター C会議室  
横浜市鶴見区矢向4-32-11

**費用** 無料

**内容** 市政報告と意見交換  
地域の困りごと相談もOK!



会場は矢向地区センター!



建て替え中の  
矢向小学校

矢向駅



サークルや懇談会など

みなさんの集まりにも  
柏原すぐるが伺います!

市民の声を行政に届けます!

みなさんの声をお聞かせください

集会所・カフェ...どこでもOK!

## ミニ集会って何するの?

地域の身近なお困りごとや、日頃の気づきを気軽にお話いただく場です。道路・公園・学校・子育て・福祉・防災など、暮らしの中で感じる「困った」「もったところがあったらいい」という声をお聞かせください。

→ いただいた声をもとに、現地確認や行政への相談、要望、政策立案につなげていきます。

- 地域の方の声から改善した例
- 市役所見学会



お子様連れの方も大歓迎! 暮らしのこと、地域のことなど一緒に話しませんか?



参加申し込みはこちら!

- ① QRコードを読み取ってフォームを送信ください。
- ② FAX/メールの場合は、氏名・電話番号・メールアドレスをご記入の上送信ください。  
(FAX:045-663-1501  
E-Mail: info@kashiwabara-suguru.com)
- ③ お電話でも受け付けております。  
(050-3637-5722) ※当日や途中参加、早退可能です

## 矢向地区センターにブック&ラウンジ(図書取次所)を!

図書館の本を身近な場所で受取・返却できるようになります!



横浜市は図書サービスの利便性向上を進めており、市立図書館で予約した本の受取・返却ができる「図書取次拠点」の整備を進めています。令和9年度春には、矢向地区センターでサービス開始予定です。

鶴見図書館から離れた矢向・江ヶ崎エリアでも、身近な場所で本を利用できるようになり、子育て世帯などの利用環境の充実が期待されます。



「読みたい本に、近くで出会える街」を目指します。



柏原傑 (かしわばらすぐる)

1985年広島生まれ/鶴見区寺谷在住/妻と子ども3人の5人家族/公立小中高を経て、千葉大学工学部卒/民間企業を経て、2023年より横浜市議員/会派及び県連政調会副会長/まちづくり委員会委員/未来のまちづくり推進特別委員会副委員長

地域  
特集

## 矢向駅の踏切・交通課題

～現地調査を踏まえ、市長に改善を提言～

Focusing  
on local  
issues

議会  
コース!

### 1 現状 矢向駅周辺の安全性や利便性の課題が深刻化

市民の声は？

線路を渡って、駅構内でまた線路を渡るのはどうにかならない？

エレベーター等を設置し障害のある方などにも優しい環境にしていきたい



矢向駅

### 2 現地調査 現地確認と川崎市への視察を実施

矢向駅は横浜市にあるため、川崎市が決定した線路高架や立体交差事業は矢向駅から先の横浜市區間を考慮していません。



川崎市役所の担当部署へ視察



矢向駅周辺取材し動画を公開中

矢向駅付近は貨物用の線路や多数の踏切があるため、高架するには課題があるのも事実です。



### 3 市長への質問 本会議（令和7年 第2回定例会5月28日）



横浜市議員  
柏原すぐる

- ✓ 立体交差化事業の効果見極めと検討経緯は？
- ✓ 川崎市や鉄道事業者との連携強化、財政負担のあり方を協議すべきではないか？
- ✓ 市長のリーダーシップのもと課題解決へ向けた進展を図る考えはないか？

### 4 市長答弁

これまで踏切を横断する歩行者数や駅利用者の属性調査を行うなど、課題の把握に努めてまいりました。引き続き調査結果を踏まえ、川崎市や鉄道事業者と協議を進めてまいります。矢向駅周辺の交通課題の解消に向けて、幅広い検討を進めていきます。



横浜市長  
山中 竹春

一定の認識は示されたが、具体的な進展は見通せていません。

## 地域の声を横浜市に問う

～鶴見の課題に光を当てる！～

議会  
報告

第2回定例会では、本会議において山中市長に質問。例えば、鶴見駅西口の喫煙所リニューアルの遅れへの対応など改めて質しました。今年度は、建築や都市整備、道路交通政策を所管するまちづくり委員会の委員を務めます。特別委員会においては副委員長として、拠点駅の子育て世代に選ばれるまちづくりをテーマとして調査研究いたします。議会質問の内容はHPに詳細を掲載しております。



横浜市議員  
柏原すぐる

### 今後の議会の予定

次回は9月から第3回定例会が行われます。決算審査などを予定しています。別途、市長パワハラ問題に係る第三者調査の結果を踏まえた対応が8月に想定されます。

## 横浜市会ダイジェスト

横浜市会第2回定例会では「横浜市中期計画2026～2029」をはじめ、市民生活に関わる重要な議案が議論されました。会派として、財政改革、制度の公平性、市役所改革について市長の姿勢を質しました。

### 【財源確保と歳出改革】～宿泊税の導入提言～

高齢化と人口減少が進む中、行政サービスを維持するには、新たな財源確保と歳出改革が必要です。宿泊税について具体的な検討状況を質しましたが、市の答弁は「具体的な検討は行っていない」という消極的なものでした。なお、福岡市では宿泊税により年間約30億円の税収があります。今後も提言を続けます。

### 【敬老パス制度の見直し】

鶴見区では70歳以上の10人に4人が利用していますが、将来的な事業費増加に加え、利用実態の偏りが課題です。事業費は2047年に約178億円まで膨らむ見込みです。また、年間500回以上利用する方は全体の13.6%ですが、補助額の約44%（約56億円）がこの層に使われています。実在する年間5000回以上等の多数回利用の実態調査と、公平で持続可能な制度への見直しを求めました。



### 【市営バス運賃と路上喫煙規制】

市営バスは、2027年1月から初乗り運賃が220円から240円へ引き上がる条例案が可決。市民生活に直結するため、丁寧な説明を求めました。一方、累積資金不足が毎年20～40億円悪化していく見込みは変わりません。抜本的な経営改善が今後も求められます。

また、条例改正により、2027年1月から、市内全域の屋外公共空間で喫煙が禁止されます。受動喫煙対策や吸い殻のポイ捨て防止につながる一方、周知啓発や地域の実情に応じた対応も必要です。



### 【市役所の健全化と信頼回復】

市長のパワハラ疑惑を巡っては、職員が萎縮せず、市民のために自由に意見を言い合える組織文化が問われています。会派として1月に申し入れを行っていますが、第三者調査の結果を踏まえ、不適切な事実等が確認された場合には、市長の政治責任を厳しく問うていきます。今後も、公平性・透明性・持続可能性を重視した市政改革に取り組みます。



横浜市長宛に要望書を提出

### お問合せ



ご意見やご質問は随時受け付け中！  
公式LINE登録後、「問い合わせ」  
よりお気軽にご連絡ください。

